

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: 所沢市立はばたき	種別: 生活介護・就労継続支援B型
代表者氏名: 涌井 勝敬	定員(利用人数): 60 (65) 名
所在地: 〒 359-0041 埼玉県所沢市北原町924番地3	TEL 04-2935-4799

③総評

◇特に評価の高い点

(1) 【年度の事業計画】

法人の中期計画を踏まえ、事業所の事業計画を策定しています。各事業毎(生活介護・就労継続支援B型)に具体的な重点目標(数値目標を含め)も記載し実施しています。事業計画は前年度計画・前年度実績報告・本年度事業計画がワンライティングの資料に分かり易くまとめられており、年度毎に中期計画の進捗状況も併せ把握できる様、工夫されています。

(2) 【職員への配慮】

毎月法人で開催している衛生委員会に参加し、職員の就業状況や意向の把握等に基づく労務管理に関する情報共有をしています。職員の心身の健康の為に、毎年職員健康診断・年1回のストレスチェックを実施しており、産業医に相談出来る仕組みも準備されています。職員に対し埼玉県共助会と職員共済会を利用した総合的な福利厚生を実施しています。ワークライフ・バランスに関しては、シフトの融通や時間毎の有給利用可、又、産休職員の補充体制も整っており、職員からも産休が取りやすいとの評価を得ています。組織の魅力を高める取組として、ユーチューブやSNSで施設紹介を発信したり、昼食の値下げ(-150円)を行ったりしています。

(3) 【適切な支援体制】

障害に関する専門知識習得の為、外部研修への参加や事業所内での研修を行い、職員スキルの向上を図っています。又、利用者間の関係性には留意しており、必要に応じて環境の調整(居室変更等)を行い事業所全体が落ち着いた雰囲気でも過ごせる様にしています。行動障害のある利用者に対しては、支援で解決できる事・環境を変えて対応する事・医療の対応に委ねる事等、個別に最適な対応が計れる様、支援しています。

(4) 【個別支援計画】

アセスメントシート作成段階や個別支援計画策定・実施にあたり、必要に応じて関係機関(外部はケースワーカーや医療機関等)を含めた調整会議を行っています。個別支援計画作成手順(アセスメントシート作成・ニーズ整理・計画の立案)を適切に行っています。又、年2回モニタリング・評価・見直しを行い、個別支援計画にフィードバックしています。支援困難ケースへの配慮に付いては、個別支援計画の中で展開し、個別に対応しています。

◇特にコメントを要する点

(1) 【リスクマネジメント】

法人全体の運営会議に於いて、リスクマネジメントに付いても協議されていますが、事故発生時の適切な対応方法が定められたマニュアルは策定されていません(発生時の通報方法や責任に付いて)。又、ヒヤリハット事例の収集は行われていますが、書いて出す事に注力しており、発生の要因分析や改善策・再発防止策の検討等は行われておらず、定期的な評価・見直しも行われていません。何の為に事例収集をしているのかを皆さんで確認されては如何かと感じます。

(2) 【プライバシー保護に付いて】

『プライバシーとは、「他人に知られたくない事」であり人権尊重の基本とされ、他人から見られたり知られたりする事を拒否する自由は保護されなければならない』との定義を踏まえ、第三者評価では個人情報保護とは分けて評価しています。ここではプライバシー保護に関する規程・マニュアルの整備や、それに基づく支援の実施に付き、確認していますが、何れも確認出来ません。只、プライバシーへの配慮として同性支援を徹底しています。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の評価結果の中で、注力してきた取組について評価していただけたのでうれしく思います。良い点は継続し、改善すべき点は適切に改善出来るように努めていきます。今後も利用者の生活や活動が充実するよう、常に必要な見直し出来る事業所として、サービスの向上に努めてまいります。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果別紙